

財務諸表の基本～キャッシュフロー計算書の読み方

開催日時 2020年(令和2年) 2月27日(木) 19:00～21:00

講座のねらい

今回は、事業期間のお金の流れを示すキャッシュフロー計算書の読み方を学びます。財務3表の中でも特に注目されていて、2000年3月期より上場企業でも義務付けられるようになりました。銀行等からの借入れの際、決算書の提出を求められ、返済能力を審査されますが、実際に返済ができるかどうかは、キャッシュフロー計算書を見ればすぐにわかります。今後は経営状況を把握するためにも、必要な決算書としてさらに重要性を増してくると思われれます。初めての方はもとより、CBSファイナルを受験される方にも是非、理解していただきたいと思います。

プログラム

2月 27日(木) 19:00～21:00 キャッシュフロー計算書の読み方と財務諸表分析	
19:00～21:00	<ol style="list-style-type: none">1. キャッシュフロー計算書とは2. キャッシュフロー計算書の必要性3. 営業活動によるキャッシュフロー計算書4. 投資活動によるキャッシュフロー計算書5. 財務活動によるキャッシュフロー計算書6. 実際の企業のキャッシュフロー計算書を理解する

受講料(消費税込) ■ 会員 = 7,000円 ■ 一般 = 10,000円

会場 一般社団法人日本秘書協会 研修室

講師プロフィール

かつまた 勝又
かずなり 一成

中央大学商学部卒業。日興証券(現 SMBC日興証券)、高校教諭を経て、早稲田大学大学院博士前期課程修了。中央大学大学院博士後期課程単位取得退学。(財)津田塾会で長年、簿記・英文会計を担当。東京経営短期大学で金融、私立武蔵高校等で政治経済を主に担当。現在、日本金融学会会員、日本秘書協会認定講師